

夢への挑戦 大切さ訴え

福島市水道100周年

寺川綾さんが講演



挑戦する大切さを
伝えた寺川さん

福島市のキョウワグレイプ・テルサホール（福島テルサ）で26日に開かれた市水道通水100周年記念式典では、2012年ロンドン五輪競泳女子100メートル背泳ぎ銅メダリストの寺川綾さんが「挑戦」をテーマに講演し、夢に向かって挑戦し続けることの大切さを伝えた。

水泳を指導するなどして市と交流する寺川さんは銅メダルを持参し、参加者に「ぜひ触ってみてほしい」と呼びかけた。

寺川さんは、小児ぜんそくにかかり、体力をつけるため水泳を始めた。1992年バルセロナ五輪女子200メートル平泳ぎで金メダルを獲得した岩崎恭子さんのインタビューに衝撃を受け、五輪を目指したという。

2004年アテネ五輪女子200メートル背泳ぎは8位。08年の北京五輪は出場を逃し、12年のロンドン五輪に向けて練習場所やコーチなどを変え、環境を一新した。

「周りに『無理だ』と言われたが、五輪でメダルを取るため頑張ると決めた」と説明。「新しいコーチには、自分がやりたいことを口に出不ないと変わらないと気付かせてもらった」と銅メダル獲得への挑戦を振り返った。

▲ 5月28日 福島民友新聞掲載

5W1Hを読み解こう

記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。（330字程度）

いつ
(When)

どこで
(Where)

だれが
(Who)

なにを
(What)

どのように
(How)

どのようにして
メダルを取ること
ができた？

なぜ
(Why)

なぜ水泳を始め、なぜオリンピックを目指した？

みなさんはどんな夢に挑戦
したいですか？



「ジュニア窓」にとうこうしよう

福島民友投稿のページ「窓」に送る